

# 平成20年3月期 中間決算説明資料

株式会社 紀陽ホールディングス

## 【 目 次 】

1. 平成19年9月中間期 決算ダイジェスト	P 1 ~ 6
2. 中間決算の概況	
(1) 損益状況	P 7 ~ 9
(2) 業務純益	P 1 0
(3) 利鞘	P 1 0 ~ 1 1
(4) 有価証券関係損益	P 1 1
(5) 有価証券の評価損益	P 1 2
(6) 自己資本比率(第二基準、国内基準)	P 1 3
(7) R O E	P 1 4
3. 貸出金等の状況	
(1) リスク管理債権(紀陽ホールディングス連結)	P 1 5
(2) リスク管理債権(合算)	P 1 6
(3) リスク管理債権(紀陽銀行単体)	P 1 7
(4) 金融再生法開示債権(合算)	P 1 8
(5) 金融再生法開示債権(紀陽銀行単体)	P 1 9
(6) 開示債権における各種基準の比較(紀陽銀行単体)	P 2 0
(7) 業種別貸出状況等(合算)	P 2 1
(8) 業種別貸出状況等(紀陽銀行単体)	P 2 2
(9) 消費者ローン残高	P 2 3
(10) 中小企業等貸出比率	P 2 3
(11) 国別貸出状況等(合算、紀陽銀行単体)	P 2 3
(12) 預金、貸出金等の残高	P 2 4
(13) サプライム関連	P 2 4
< 参考資料 >	
(紀陽銀行分) 中間連結財務諸表・中間個別財務諸表	P 2 5 ~ 2 8
・ 中間連結財務諸表(中間連結貸借対照表、中間連結損益計算書)	
・ 中間個別財務諸表(中間貸借対照表、中間損益計算書)	

## (計数の表示方法について)

当社の子会社である紀陽銀行は、平成18年10月10日に旧和歌山銀行と合併いたしました。このため、本資料においては、当社及び紀陽銀行の計数について、各期の比較のため、以下の計数を記載しております。

## (会計ベース)

通常の会計処理に則り算出した計数です。資料中では、「紀陽ホールディングス連結」、「紀陽銀行単体」と表示しております。

## (合算ベース)

合併前後の比較ができるように紀陽銀行単体と旧和歌山銀行単体の計数(単位未満切り捨て)を単純合算したものです。資料中では、「合算」と表示しております。

(注) 本資料のうち将来に関する事項につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報、及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

## 1. 平成19年9月中間期 決算ダイジェスト

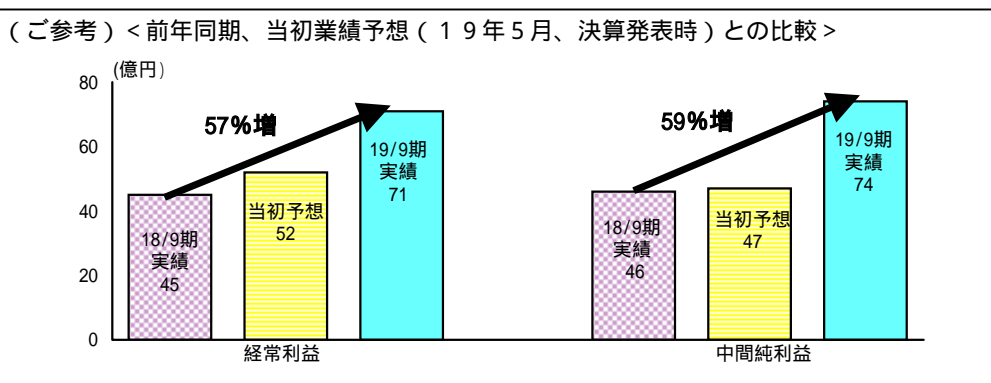
## (1) 損益の状況

## 紀陽ホールディングス連結

- ・当中間期の紀陽ホールディングス連結の経常利益は前年同期比57%増の71億円となりました。子銀行(紀陽銀行)において、本業部分が好調に推移するなか、経営統合のシナジー効果により営業経費が減少し、さらに与信費用が減少いたしました。
- ・中間純利益は前年同期比59%増の74億円となりました。店舗統廃合などによる減損損失が前年同期比大きく減少するとともに、回収や担保処分などによる償却債権取立益が依然高水準で発生いたしました。
- ・なお、償却債権取立益も勘案したネット与信コストは、11億円となりました。

	19年中間期		18年中間期
		18年中間期比	
連結粗利益	31,212	1,717	29,495
資金利益	25,957	18	25,939
役務取引等利益	5,032	609	4,423
その他業務利益	222	1,089	867
営業経費( )	19,582	1,049	20,631
一般貸倒引当金繰入額( )	2,505	242	2,263
不良債権処理額( )	5,558	1,046	6,604
(与信費用 + )	(3,053)	(1,288)	(4,341)
うち貸出金償却( )	2,477	19	2,496
うち個別貸倒引当金繰入額( )	2,714	1,383	4,097
株式関係損益	1,883	1,383	500
経常利益	7,192	2,634	4,558
特別損益	1,213	241	1,454
うち償却債権取立益	1,925	699	2,624
うち減損損失( )	146	1,031	1,177
法人税等調整額( )	667	314	981
中間純利益	7,425	2,759	4,666
(ご参考) 与信費用 - 償却債権取立益	1,127	590	1,717

- (注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)  
 3. ( ) は損失項目です。



## 合算

- ・紀陽銀行単体ベース（前年同期は旧和歌山銀行単体との合算）の業務純益は前年同期比28億円増加の132億円、コア業務純益は前年同期比29億円増加の112億円となりました。
- ・業務粗利益は前年同期比16億円増加の295億円となりました。預貸金残高が大きく伸び、業容が拡大しており、また投資信託の販売手数料などにより役務取引等利益も増加しております。
- ・預貸金残高が伸びるなか、資金利益の増加幅が2億円にとどまりましたのは、金利上昇により預金利息が増加したことに加え、前期に逆鞘となっていた外国証券を売却したことにより有価証券利息が減少したことなどが影響しております。しかしながら、この外国証券売却により外貨調達コストが大幅に減少したことにより、その他業務利益のマイナスは大きく改善いたしました。
- ・償却債権取立益も含めたネットの与信コストについては、取引先企業の業況回復や担保処分などによる回収が進みましたことなどから不良債権処理額が減少し、償却債権取立益も17億円と依然高水準となりました結果、9億円と低水準に収まりました。
- ・全般的に好調ななか、中間純利益が前年同期比横這いの45億円となっておりますのは、親会社優先株式評価損55億円（税効果認識後33億円の損失要因）を計上したことによるものです。なお、親会社優先株式評価損は、紀陽ホールディングスの連結損益には影響を与えません。

(百万円)

	19年中間期		18年中間期
		18年中間期比	
業務粗利益	29,513	1,688	27,825
資金利益	25,883	234	25,649
役務取引等利益	3,862	508	3,354
その他業務利益	232	948	1,180
経費（ ）	18,352	1,016	19,368
一般貸倒引当金繰入額（ ）	2,117	122	1,995
業務純益	13,278	2,826	10,452
コア業務純益	11,219	2,952	8,267
不良債権処理額（ ）	4,771	839	5,610
（与信費用 + ）	(2,653)	(961)	(3,614)
株式関係損益	1,745	1,288	457
経常利益	7,713	2,441	5,272
特別損益	4,626	4,125	501
うち償却債権取立益	1,724	731	2,455
うち減損損失（ ）	222	2,228	2,450
うち親会社優先株式評価損（ ）	5,562	5,562	-
法人税等調整額（ ）	1,504	1,692	188
中間純利益	4,565	24	4,589
（ご参考）与信費用 - 償却債権取立益	929	230	1,159

- (注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、債券関係損益（債券5勘定戻）控除後の業務純益です。
3. ( ) は損失項目です。

## (2) 主要勘定の状況

- ・旧和歌山銀行との合併(18年10月)を境に、攻めの経営に転じたことにより、預金・貸出金とも残高が増加し続けており、順調に業容が拡大しております。
- ・合算ベースでは、この1年間で、預金等が8%(2,335億円)増加し、貸出金が9%(1,862億円)増加いたしました。
- ・投資信託などの預かり資産残高も、引き続き順調に増加しました。

## 合算

(百万円)

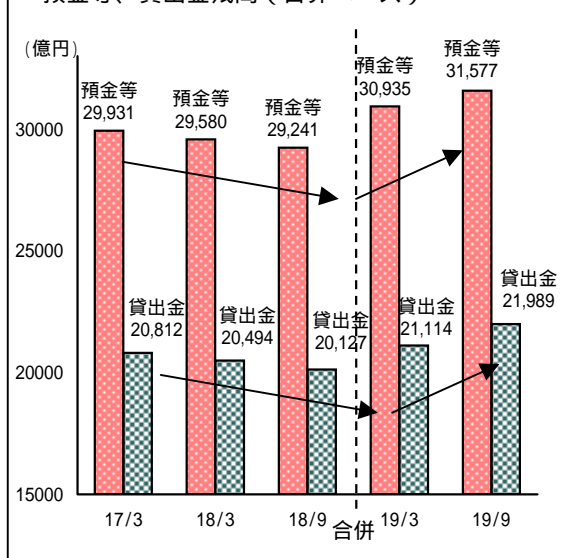
(期末残高)	19年9月末			19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
貸出金	2,198,937	87,477	186,223	2,111,460	2,012,714
うち消費者ローン	707,483	26,085	41,456	681,398	666,027
預金・譲渡性預金合計	3,157,735	64,204	233,541	3,093,531	2,924,194
うち個人預金	2,349,098	38,299	121,058	2,310,799	2,228,040
預かり資産(投資信託)	204,197	26,365	48,675	177,832	155,522
預かり資産(国債等)	79,823	3,179	2,309	76,644	77,514
個人年金保険販売累計額	105,138	14,779	26,199	90,359	78,939

## 紀陽銀行単体

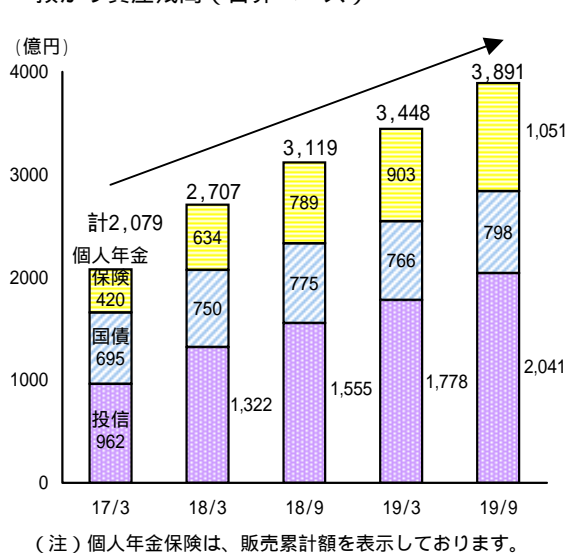
(百万円)

(期末残高)	19年9月末			19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
貸出金	2,198,937	87,477	411,142	2,111,460	1,787,795
うち消費者ローン	707,483	26,085	114,021	681,398	593,462
預金・譲渡性預金合計	3,157,735	64,204	559,569	3,093,531	2,598,166
うち個人預金	2,349,098	38,299	404,578	2,310,799	1,944,520
預かり資産(投資信託)	204,197	26,365	61,594	177,832	142,603
預かり資産(国債等)	79,823	3,179	4,634	76,644	75,189
個人年金保険販売累計額	105,138	14,779	41,034	90,359	64,104

(ご参考)  
 <預金等、貸出金残高(合算ベース)>



<預かり資産残高(合算ベース)>



## (3) 不良債権の状況(金融再生法開示債権)

- ・平成21年3月期までに不良債権比率を4%台にすることを目標に、不良債権の最終処理とともに、事業再生や経営改善支援への取り組みを強力的に推し進めております。
- ・金融再生法ベースの不良債権残高(合算ベース)は、合併後減少し続けており、前期末比で143億円の減少となりました。
- ・不良債権比率(合算ベース)は、前期末比で0.88%減少しました。
- ・なお、19年9月末の引当率は74.7%、保全率は92.0%となりました。

## 合算

(百万円)

	19年9月末			19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	29,634	5,656	7,884	35,290	37,518
危険債権	72,986	5,792	20,490	78,778	93,476
要管理債権	16,587	2,911	6,631	19,498	23,218
<b>小計(不良債権)</b>	<b>119,207</b>	<b>14,360</b>	<b>35,008</b>	<b>133,567</b>	<b>154,215</b>
正常債権	2,124,587	100,540	219,437	2,024,047	1,905,150
<b>合計</b>	<b>2,243,795</b>	<b>86,180</b>	<b>184,429</b>	<b>2,157,615</b>	<b>2,059,366</b>
<b>再生法開示債権比率(不良債権比率)</b>	<b>5.31%</b>	<b>0.88%</b>	<b>2.18%</b>	<b>6.19%</b>	<b>7.49%</b>

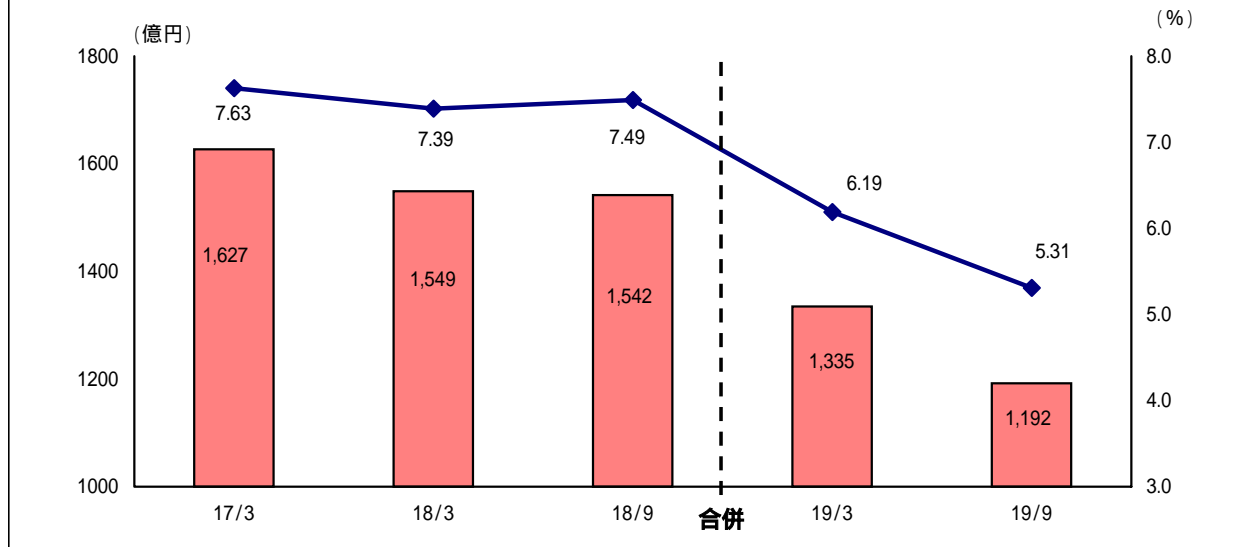
## 紀陽銀行単体

(百万円)

	19年9月末			19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	29,634	5,656	148	35,290	29,782
危険債権	72,986	5,792	3,187	78,778	76,173
要管理債権	16,587	2,911	2,703	19,498	19,290
<b>小計(不良債権)</b>	<b>119,207</b>	<b>14,360</b>	<b>6,039</b>	<b>133,567</b>	<b>125,246</b>
正常債権	2,124,587	100,540	416,720	2,024,047	1,707,867
<b>合計</b>	<b>2,243,795</b>	<b>86,180</b>	<b>410,681</b>	<b>2,157,615</b>	<b>1,833,114</b>
<b>再生法開示債権比率(不良債権比率)</b>	<b>5.31%</b>	<b>0.88%</b>	<b>1.52%</b>	<b>6.19%</b>	<b>6.83%</b>

(ご参考)

&lt;金融再生法開示債権・不良債権比率の推移(合算ベース)&gt;



## (4) 自己資本比率及び繰延税金資産の状況

- ・紀陽ホールディングス連結の自己資本比率は、中間純利益の計上などによりTier 1が増加しましたが、貸出金残高の増加により、リスクアセットも増加いたしましたことから、11.44%（前期末比 0.14%）となりました。
  - ・また、紀陽銀行単体は、10.64%（前期末比 + 0.02%）となりました。
  - ・繰延税金資産のTier に対する割合は、紀陽ホールディングス連結では21.4%（前期末比 0.6%）、紀陽銀行単体では24.0%（前期末比 + 1.4%）となりました。
- なお、紀陽銀行単体でTier 1の割合が上昇しているのは、親会社優先株式評価損に伴う税効果を認識したことによるものです。

## 紀陽ホールディングス連結

(百万円、%)

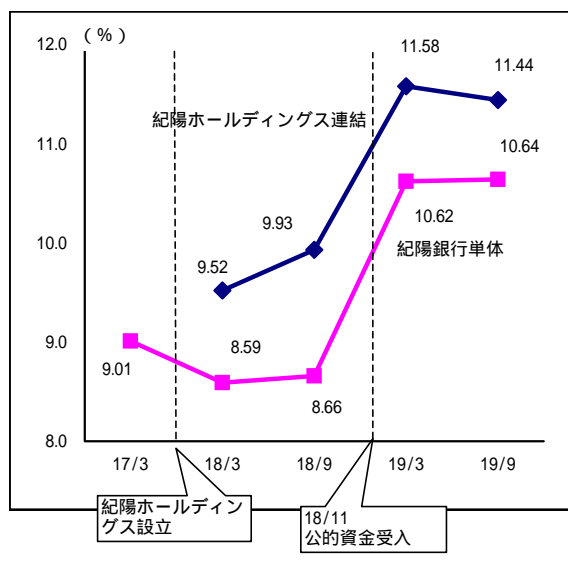
	19年9月末			19年3月末	
		19年3月末比	18年9月末比		18年9月末
自己資本比率	11.44%	0.14%	1.51%	11.58%	9.93%
Tier 比率	8.51%	-	1.72%	8.51%	6.79%
自己資本	188,668	8,940	45,484	179,728	143,184
うちTier	140,366	8,236	42,464	132,130	97,902
うちTier	48,302	603	2,292	47,699	46,010
リスクアセット	1,648,379	96,496	206,663	1,551,883	1,441,716
繰延税金資産	30,092	1,034	2,220	29,058	32,312
Tier 対比	21.4%	0.6%	11.6%	22.0%	33.0%

## 紀陽銀行単体

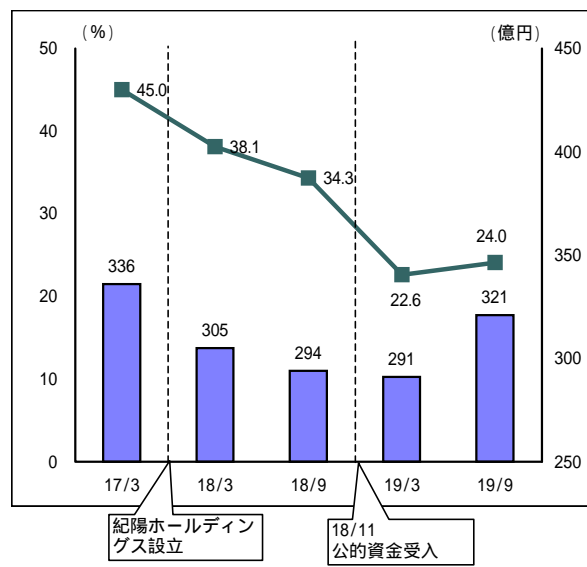
(百万円、%)

	19年9月末			19年3月末	
		19年3月末比	18年9月末比		18年9月末
自己資本比率	10.64%	0.02%	1.98%	10.62%	8.66%
Tier 比率	8.11%	0.22%	1.57%	8.33%	6.54%
自己資本	174,910	10,864	61,391	164,046	113,519
うちTier	133,258	4,633	47,542	128,625	85,716
うちTier	48,530	567	8,345	47,963	40,185
うち控除項目	6,878	5,664	5,505	12,542	12,383
リスクアセット	1,642,794	98,963	333,038	1,543,831	1,309,756
繰延税金資産	32,102	2,979	2,681	29,123	29,421
Tier 対比	24.0%	1.4%	10.3%	22.6%	34.3%

&lt;自己資本比率の推移&gt;



&lt;繰延税金資産の推移、紀陽銀行単体&gt;



## (5) 平成20年3月期 業績予想

## 業績予想

- ・グループの中心である紀陽銀行においては、お客様との接点となる営業部門の強化に努め、引き続き、貸出金・預金の増強と投資信託などの金融商品の販売に積極的に取り組んでまいります。
- ・不良債権比率を低下させるため、取引先企業への支援や不良債権の最終処理をおこなってまいります。中小企業の企業業績が回復してきており、地価も下げ止まり傾向にあることから、与信コストは一定の範囲内に収まるものと見込んでおります。
- ・他の金融機関との競合や、経営環境の変化なども見込まれますが、依然高水準の利益計上が可能であると見込んでおり、当社設立以前も含めた紀陽銀行連結・旧和歌山銀行連結の合算と比較しましても、過去最高益を更新することが可能であると考えております。

## &lt; 紀陽ホールディングス連結 &gt;

(億円)

	平成20年3月期通期
経常収益	860
経常利益	137
当期純利益	130

紀陽銀行連結と  
旧和歌山銀行連結を  
合算した場合の過去  
最高益  
108億円

## &lt; 紀陽ホールディングス単体 &gt;

(億円)

	平成20年3月期通期
営業収益	29
経常利益	24
当期純利益	23

## &lt; 紀陽銀行単体 &gt;

(億円)

	平成20年3月期通期
経常収益	790
コア業務純益	224
業務純益	230
経常利益	152
当期純利益	95
不良債権比率	5.0%程度

## 紀陽ホールディングス配当予想

- ・既に公表しておりますとおり、平成20年3月期の普通株式配当金につきましては、50銭増配し、年間3円とすることを計画しております。

	平成20年3月期 通期	
	期 末	
普通株式	3円00銭	3円00銭
第一種優先株式	14円00銭	14円00銭
第4回第一種優先株式	14円00銭	14円00銭
第二種優先株式	10円00銭	10円00銭

(注) 1. 第2回第一種優先株式は、5月15日に普通株式への転換が終了したため、上表に記載しておりません。

2. 第三種優先株式は、11月5日に消却したため、上表に記載しておりません。



## 2. 中間決算の概況

## (1) 損益状況

## 【紀陽ホールディングス連結】

(百万円)

	19年中間期		18年中間期
		18年中間期比	
連結粗利益	31,212	1,717	29,495
資金利益	25,957	18	25,939
役務取引等利益	5,032	609	4,423
その他業務利益	222	1,089	867
営業経費( )	19,582	1,049	20,631
一般貸倒引当金繰入額( )	2,505	242	2,263
不良債権処理額( )	5,558	1,046	6,604
(与信費用 + )	3,053	1,288	4,341
うち貸出金償却( )	2,477	19	2,496
うち個別貸倒引当金繰入額( )	2,714	1,383	4,097
その他不良債権処理額( )	366	355	11
株式関係損益	1,883	1,383	500
持分法による投資損益	-	43	43
その他	499	7	492
経常利益	7,192	2,634	4,558
特別損益	1,213	241	1,454
うち償却債権取立益	1,925	699	2,624
うち減損損失( )	146	1,031	1,177
税金等調整前中間純利益	8,405	2,393	6,012
法人税、住民税及び事業税( )	307	20	327
法人税等調整額( )	667	314	981
少数株主利益( )	4	33	37
中間純利益	7,425	2,759	4,666
(ご参考)与信費用 - 償却債権取立益	1,127	590	1,717

(注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

3. ( )は損失項目です。

## (連結対象会社数)

	19年中間期		18年中間期
		18年中間期比	
連結子会社数	9	1	10
持分法適用会社数	-	1	1

## 【合算】

(百万円)

	19年中間期		18年中間期
		18年中間期比	
業務粗利益	29,513	1,688	27,825
(除く債券関係損益)	29,572	1,936	27,636
資金利益	25,883	234	25,649
役務取引等利益	3,862	508	3,354
その他業務利益	232	948	1,180
国内業務粗利益	28,525	1,487	27,038
(除く債券関係損益)	28,434	1,618	26,816
資金利益	24,807	599	24,208
役務取引等利益	3,826	510	3,316
その他業務利益	108	378	486
(うち債券関係損益)	91	132	223
国際業務粗利益	987	201	786
(除く債券関係損益)	1,137	317	820
資金利益	1,075	366	1,441
役務取引等利益	36	2	38
その他業務利益	124	570	694
(うち債券関係損益)	149	116	33
経費(除く臨時処理分)( )	18,352	1,016	19,368
人件費( )	8,633	583	9,216
物件費( )	8,493	358	8,851
税金( )	1,225	74	1,299
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	11,160	2,703	8,457
うちコア業務純益(注.2)	11,219	2,952	8,267
一般貸倒引当金繰入額( )	2,117	122	1,995
業務純益	13,278	2,826	10,452
うち債券関係損益	58	247	189
臨時損益	5,565	385	5,180
不良債権処理額( )	4,771	839	5,610
貸出金償却( )	2,025	90	1,935
個別貸倒引当金繰入額( )	2,389	1,275	3,664
債権売却損( )	355	344	11
(与信費用 + )	(2,653)	(961)	(3,614)
株式関係損益	1,745	1,288	457
株式等売却益	1,255	1,014	241
株式等売却損( )	2,223	2,149	74
株式等償却( )	777	153	624
その他臨時損益	951	62	889
経常利益	7,713	2,441	5,272
特別損益	4,626	4,125	501
うち償却債権取立益	1,724	731	2,455
うち固定資産処分損益	31	15	16
うち減損損失( )	222	2,228	2,450
うち親会社優先株式評価損( )	5,562	5,562	-
税引前中間純利益	3,086	1,686	4,772
法人税、住民税及び事業税( )	25	31	6
法人税等調整額( )	1,504	1,692	188
中間純利益	4,565	24	4,589
(ご参考)与信費用 - 償却債権取立益	929	230	1,159

(注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、債券関係損益(債券5勘定戻)控除後の業務純益です。

3. ( )は損失項目です。

## 【紀陽銀行単体】

(百万円)

	19年中間期		18年中間期
		18年中間期比	
業務粗利益	29,513	5,416	24,097
(除く債券関係損益)	29,572	5,722	23,850
資金利益	25,883	3,931	21,952
役務取引等利益	3,862	595	3,267
その他業務利益	232	890	1,122
国内業務粗利益	28,525	5,091	23,434
(除く債券関係損益)	28,434	5,281	23,153
資金利益	24,807	4,174	20,633
役務取引等利益	3,826	597	3,229
その他業務利益	108	320	428
(うち債券関係損益)	91	190	281
国際業務粗利益	987	324	663
(除く債券関係損益)	1,137	440	697
資金利益	1,075	244	1,319
役務取引等利益	36	1	37
その他業務利益	124	570	694
(うち債券関係損益)	149	116	33
経費(除く臨時処理分)( )	18,352	2,078	16,274
人件費( )	8,633	753	7,880
物件費( )	8,493	1,178	7,315
税金( )	1,225	147	1,078
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	11,160	3,337	7,823
うちコア業務純益(注.2)	11,219	3,644	7,575
一般貸倒引当金繰入額( )	2,117	1,229	888
業務純益	13,278	4,567	8,711
うち債券関係損益	58	305	247
臨時損益	5,565	2,421	3,144
不良債権処理額( )	4,771	1,084	3,687
貸出金償却( )	2,025	1,032	993
個別貸倒引当金繰入額( )	2,389	294	2,683
債権売却損( )	355	344	11
(与信費用 + )	(2,653)	(145)	(2,798)
株式関係損益	1,745	1,230	515
株式等売却益	1,255	1,072	183
株式等売却損( )	2,223	2,149	74
株式等償却( )	777	153	624
その他臨時損益	951	107	1,058
経常利益	7,713	2,146	5,567
特別損益	4,626	5,903	1,277
うち償却債権取立益	1,724	309	1,415
うち固定資産処分損益	31	13	18
うち減損損失( )	222	103	119
うち親会社優先株式評価損( )	5,562	5,562	-
税引前中間純利益	3,086	3,759	6,845
法人税、住民税及び事業税( )	25	42	17
法人税等調整額( )	1,504	2,610	1,106
中間純利益	4,565	1,191	5,756
(ご参考)与信費用 - 償却債権取立益	929	454	1,383

(注)1.金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2.コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、債券関係損益(債券5勘定戻)控除後の業務純益です。

3.( )は損失項目です。

## (2) 業務純益

(百万円)

(合算)	19年中間期		18年中間期
		18年中間期比	
コア業務純益	11,219	2,952	8,267
職員一人当たり(千円)	5,391	1,682	3,709
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	11,160	2,703	8,457
職員一人当たり(千円)	5,363	1,569	3,794
業務純益	13,278	2,826	10,452
職員一人当たり(千円)	6,380	1,691	4,689

(百万円)

(紀陽銀行単体)	19年中間期		18年中間期
		18年中間期比	
コア業務純益	11,219	3,644	7,575
職員一人当たり(千円)	5,391	1,173	4,218
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	11,160	3,337	7,823
職員一人当たり(千円)	5,363	1,008	4,355
業務純益	13,278	4,567	8,711
職員一人当たり(千円)	6,380	1,530	4,850

## (3) 利鞘

&lt;全体&gt;

(%)

(合算)	19年中間期		18年中間期
		18年中間期比	
資金運用利回 (A)	1.92	0.09	1.83
貸出金利回 (B)	2.26	0.11	2.15
有価証券利回	1.42	0.03	1.45
資金調達原価 (C)	1.49	0.04	1.45
預金等原価 (D)	1.45	0.08	1.37
預金等利回	0.28	0.21	0.07
経費率	1.17	0.12	1.29
外部負債利回	2.89	0.32	2.57
総資金利鞘 (A) - (C)	0.43	0.05	0.38
預貸金利鞘 (B) - (D)	0.81	0.03	0.78

&lt;全体&gt;

(%)

(紀陽銀行単体)	19年中間期		18年中間期
		18年中間期比	
資金運用利回 (A)	1.92	0.13	1.79
貸出金利回 (B)	2.26	0.20	2.06
有価証券利回	1.42	0.03	1.45
資金調達原価 (C)	1.49	0.10	1.39
預金等原価 (D)	1.45	0.14	1.31
預金等利回	0.28	0.21	0.07
経費率	1.17	0.06	1.23
外部負債利回	2.89	0.41	2.48
総資金利鞘 (A) - (C)	0.43	0.03	0.40
預貸金利鞘 (B) - (D)	0.81	0.06	0.75

&lt;国内業務部門&gt;

(%)

(合算)	19年中間期		18年中間期
		18年中間期比	
資金運用利回 (A)	1.83	0.16	1.67
貸出金利回 (B)	2.26	0.11	2.15
有価証券利回	1.29	0.23	1.06
資金調達原価 (C)	1.44	0.10	1.34
預金等原価 (D)	1.43	0.09	1.34
預金等利回	0.28	0.21	0.07
経費率	1.15	0.12	1.27
総資金利鞘 (A) - (C)	0.39	0.06	0.33
預貸金利鞘 (B) - (D)	0.83	0.02	0.81

## &lt;国内業務部門&gt;

(%)

(紀陽銀行単体)	19年中間期	18年中間期比		18年中間期
資金運用利回 (A)	1.83	0.22		1.61
貸出金利回 (B)	2.26	0.20		2.06
有価証券利回	1.29	0.25		1.04
資金調達原価 (C)	1.44	0.17		1.27
預金等原価 (D)	1.43	0.15		1.28
預金等利回	0.28	0.22		0.06
経費率	1.15	0.06		1.21
総資金利鞘 (A) - (C)	0.39	0.05		0.34
預貸金利鞘 (B) - (D)	0.83	0.05		0.78

## (4) 有価証券関係損益

(百万円)

(合算)	19年中間期	18年中間期比		18年中間期
債券関係損益(債券5勘定戻)	58	247		189
売却益	712	348		1,060
償還益	-	0		0
売却損( )	771	61		710
償還損( )	-	160		160
償却( )	-	-		-

(百万円)

(紀陽銀行単体)	19年中間期	18年中間期比		18年中間期
債券関係損益(債券5勘定戻)	58	305		247
売却益	712	237		949
償還益	-	-		-
売却損( )	771	229		542
償還損( )	-	159		159
償却( )	-	-		-

(百万円)

(合算)	19年中間期	18年中間期比		18年中間期
株式関係損益(株式3勘定戻)	1,745	1,288		457
売却益	1,255	1,014		241
売却損( )	2,223	2,149		74
償却( )	777	153		624

(百万円)

(紀陽銀行単体)	19年中間期	18年中間期比		18年中間期
株式関係損益(株式3勘定戻)	1,745	1,230		515
売却益	1,255	1,072		183
売却損( )	2,223	2,149		74
償却( )	777	153		624

(注) 19年中間期につきましては、別途、特別損失に親会社優先株式評価損5,562百万円を計上しております。

## (5) 有価証券の評価損益

有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

評価損益

(百万円)

(紀陽ホールディングス連結)	平成19年9月末			平成19年3月末		
	評価損益	評価損益		評価損益	評価損益	
		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	253	226	480	159	310	469
その他有価証券	2,681	17,478	14,797	7,406	19,505	12,099
合 計	2,428	17,705	15,277	7,246	19,815	12,569
株 式	11,321	16,779	5,457	12,734	16,832	4,098
債 券	5,371	362	5,734	5,866	591	6,458
その他	3,521	563	4,085	378	2,391	2,013

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額(時価)と取得原価との差額を計上しております。

2. 平成19年9月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は2,558百万円、平成19年3月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は5,545百万円であります。

(百万円)

(紀陽銀行単体)	平成19年9月末			平成19年3月末		
	評価損益	評価損益		評価損益	評価損益	
		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	253	226	480	159	310	469
その他有価証券	1,852	17,393	15,540	6,596	19,425	12,829
合 計	1,599	17,620	16,020	6,436	19,735	13,299
株 式	11,108	16,623	5,515	12,579	16,677	4,098
債 券	5,518	445	5,963	6,015	678	6,693
その他	3,990	551	4,541	127	2,380	2,507

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額(時価)と取得原価との差額を計上しております。

2. 平成19年9月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は1,852百万円、平成19年3月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は5,074百万円であります。

## (6) 自己資本比率(第二基準、国内基準)

## 【算出方法】

信用リスク	標準的手法
オペレーショナル・リスク	基礎的手法

なお、平成18年9月末は旧告示により算出しております。

(百万円)

(紀陽ホールディングス連結)	19年9月末			19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
自己資本比率	11.44%	0.14%	1.51%	11.58%	9.93%
Tier 比率	8.51%	-	1.72%	8.51%	6.79%
基本的項目	140,366	8,236	42,464	132,130	97,902
補完的項目	48,302	603	2,292	47,699	46,010
(イ)うち一般貸倒引当金	10,302	603	1,292	9,699	9,010
(ロ)うち負債性資本調達手段等	38,000	-	1,000	38,000	37,000
控除項目	-	101	729	101	729
自己資本 + -	188,668	8,940	45,484	179,728	143,184
リスクアセット	1,648,379	96,496	206,663	1,551,883	1,441,716
(イ)信用リスク	1,527,064	95,235		1,431,829	
(ロ)オペレーショナル・リスク	121,314	1,261		120,053	

(百万円)

(合算)	19年9月末			19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
自己資本比率	10.64%	0.02%	1.79%	10.62%	8.85%
Tier 比率	8.11%	0.22%	1.60%	8.33%	6.51%
基本的項目	133,258	4,633	38,714	128,625	94,544
補完的項目	48,530	567	2,128	47,963	46,402
(イ)うち一般貸倒引当金	10,267	619	1,197	9,648	9,070
(ロ)うち負債性資本調達手段等	38,000	-	1,000	38,000	37,000
控除項目	6,878	5,664	5,557	12,542	12,435
自己資本 + -	174,910	10,864	46,399	164,046	128,511
リスクアセット	1,642,794	98,963	191,293	1,543,831	1,451,501
(イ)信用リスク	1,526,704	98,333		1,428,371	
(ロ)オペレーショナル・リスク	116,089	630		115,459	

(百万円)

(紀陽銀行単体)	19年9月末			19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
自己資本比率	10.64%	0.02%	1.98%	10.62%	8.66%
Tier 比率	8.11%	0.22%	1.57%	8.33%	6.54%
基本的項目	133,258	4,633	47,542	128,625	85,716
補完的項目	48,530	567	8,345	47,963	40,185
(イ)うち一般貸倒引当金	10,267	619	2,082	9,648	8,185
(ロ)うち負債性資本調達手段等	38,000	-	6,000	38,000	32,000
控除項目	6,878	5,664	5,505	12,542	12,383
自己資本 + -	174,910	10,864	61,391	164,046	113,519
リスクアセット	1,642,794	98,963	333,038	1,543,831	1,309,756
(イ)信用リスク	1,526,704	98,333		1,428,371	
(ロ)オペレーショナル・リスク	116,089	630		115,459	

## (ご参考)

(百万円)

(紀陽銀行連結)	19年9月末			19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
自己資本比率	10.68%	0.04%	1.99%	10.64%	8.69%

## (7) ROE

(紀陽ホールディングス連結)	19年中間期		19年3月期	18年中間期
	19年3月期比	18年中間期比		
当期純利益ベース(注1)	12.50	4.54	7.96	10.75

(注1)  $\frac{\text{中間(当期)純利益} - \text{優先株式配当金総額}}{\{(\text{期首純資産の部合計} - \text{少数株主持分} - \text{期首発行済優先株式数} \times \text{発行価額}) + (\text{中間期末(期末)純資産の部合計} - \text{少数株主持分} - \text{中間期末(期末)発行済優先株式数} \times \text{発行価額})\} \div 2} \times 100$

(合算)	19年中間期		19年3月期	18年中間期
	19年3月期比	18年中間期比		
業務純益ベース(注2)	27.45	2.40	25.05	31.06
当期純利益ベース(注3)	9.43	1.08	10.51	13.63

(紀陽銀行単体)	19年中間期		19年3月期	18年中間期
	19年3月期比	18年中間期比		
業務純益ベース(注2)	27.45	8.19	19.26	21.46
当期純利益ベース(注3)	9.43	0.64	10.07	14.18

(注2)  $\frac{\text{業務純益} - \text{優先株式配当金総額}}{\{(\text{期首純資産の部合計} - \text{期首発行済優先株式数} \times \text{発行価額}) + (\text{中間期末(期末)純資産の部合計} - \text{中間期末(期末)発行済優先株式数} \times \text{発行価額})\} \div 2} \times 100$

(注3)  $\frac{\text{中間(当期)純利益} - \text{優先株式配当金総額}}{\{(\text{期首純資産の部合計} - \text{期首発行済優先株式数} \times \text{発行価額}) + (\text{中間期末(期末)純資産の部合計} - \text{中間期末(期末)発行済優先株式数} \times \text{発行価額})\} \div 2} \times 100$

中間期については年間に換算し計算しております。



## 3. 貸出金等の状況

## (1) リスク管理債権 (紀陽ホールディングス連結)

\* 部分直接償却実施後

\* 未収利息計上基準：自己査定ベース

## リスク管理債権の状況

(百万円)

	19年9月末	19年3月末比		19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
リスク管理債権					
破綻先債権額	3,883	1,323	2,376	5,206	6,259
延滞債権額	96,901	10,190	26,477	107,091	123,378
3カ月以上延滞債権額	803	150	131	653	672
貸出条件緩和債権額	15,783	3,062	6,777	18,845	22,560
合計	117,371	14,426	35,500	131,797	152,871

(百万円)

貸出金残高(未残)	2,191,025	87,581	186,281	2,103,444	2,004,744
-----------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比					
破綻先債権額	0.17	0.07	0.14	0.24	0.31
延滞債権額	4.42	0.67	1.73	5.09	6.15
3カ月以上延滞債権額	0.03	-	-	0.03	0.03
貸出条件緩和債権額	0.72	0.17	0.40	0.89	1.12
合計	5.35	0.91	2.27	6.26	7.62

## 貸倒引当金等の状況

(百万円)

	19年9月末	19年3月末比		19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
貸倒引当金合計	43,035	2,865	9,840	45,900	52,875
一般貸倒引当金	15,275	2,506	1,649	17,781	16,924
個別貸倒引当金	27,759	360	8,191	28,119	35,950
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-	-

## リスク管理債権に対する引当率

(%)

	19年9月末	19年3月末比		19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
部分直接償却後	36.66	1.84	2.08	34.82	34.58

(注) 貸倒引当率 = 貸倒引当金 / リスク管理債権

## (2) リスク管理債権 (合算)

\* 部分直接償却実施後

\* 未収利息計上基準: 自己査定ベース

## リスク管理債権の状況

(百万円)

		19年9月末		19年3月末	18年9月末	
		19年3月末比	18年9月末比			
リスク管理債権	破綻先債権額	3,879	1,407	2,272	5,286	6,151
	延滞債権額	96,992	10,263	26,233	107,255	123,225
	3カ月以上延滞債権額	803	150	143	653	660
	貸出条件緩和債権額	15,783	3,062	6,775	18,845	22,558
	合計	117,459	14,581	35,139	132,040	152,598

(注) 部分直接償却による減少額

19年9月末: 111,005百万円

19年3月末: 120,703百万円

18年9月末: 118,582百万円

(百万円)

貸出金残高(未残)	2,198,937	87,477	186,223	2,111,460	2,012,714
-----------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.17	0.08	0.13	0.25	0.30
	延滞債権額	4.41	0.66	1.71	5.07	6.12
	3カ月以上延滞債権額	0.03	-	-	0.03	0.03
	貸出条件緩和債権額	0.71	0.18	0.41	0.89	1.12
	合計	5.34	0.91	2.24	6.25	7.58

## 貸倒引当金等の状況

(百万円)

		19年9月末		19年3月末	18年9月末	
		19年3月末比	18年9月末比			
貸倒引当金合計	貸倒引当金合計	40,270	2,607	9,720	42,877	49,990
	一般貸倒引当金	13,767	2,118	1,607	15,885	15,374
	個別貸倒引当金	26,502	489	8,112	26,991	34,614
	特定海外債権引当勘定	-	-	-	-	-

## リスク管理債権に対する引当率

(%)

		19年9月末		19年3月末	18年9月末	
		19年3月末比	18年9月末比			
部分直接償却前		71.11	1.93	4.84	69.18	66.27
部分直接償却後		34.28	1.81	1.53	32.47	32.75

(注) 貸倒引当率 = 貸倒引当金 / リスク管理債権

## (3) リスク管理債権 (紀陽銀行単体)

\* 部分直接償却実施後

\* 未収利息計上基準: 自己査定ベース

## リスク管理債権の状況

(百万円)

		19年9月末		19年3月末	18年9月末	
		19年3月末比	18年9月末比			
リスク管理債権	破綻先債権額	3,879	1,407	1,308	5,286	5,187
	延滞債権額	96,992	10,263	2,346	107,255	99,338
	3カ月以上延滞債権額	803	150	152	653	651
	貸出条件緩和債権額	15,783	3,062	2,856	18,845	18,639
	合計	117,459	14,581	6,358	132,040	123,817

(注) 部分直接償却による減少額

19年9月末: 破綻先債権額 48,148百万円、延滞債権額 62,857百万円

19年3月末: 破綻先債権額 47,956百万円、延滞債権額 72,746百万円

18年9月末: 破綻先債権額 45,733百万円、延滞債権額 45,424百万円

(百万円)

貸出金残高(未残)	2,198,937	87,477	411,142	2,111,460	1,787,795
-----------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.17	0.08	0.12	0.25	0.29
	延滞債権額	4.41	0.66	1.14	5.07	5.55
	3カ月以上延滞債権額	0.03	-	-	0.03	0.03
	貸出条件緩和債権額	0.71	0.18	0.33	0.89	1.04
	合計	5.34	0.91	1.58	6.25	6.92

## 貸倒引当金等の状況

(百万円)

		19年9月末		19年3月末	18年9月末	
		19年3月末比	18年9月末比			
貸倒引当金合計	貸倒引当金合計	40,270	2,607	2,996	42,877	37,274
	一般貸倒引当金	13,767	2,118	1,695	15,885	12,072
	個別貸倒引当金	26,502	489	1,301	26,991	25,201
	特定海外債権引当勘定	-	-	-	-	-

## リスク管理債権に対する引当率

(%)

		19年9月末		19年3月末	18年9月末	
		19年3月末比	18年9月末比			
部分直接償却前		71.11	1.93	6.24	69.18	64.87
部分直接償却後		34.28	1.81	4.18	32.47	30.10

(注) 貸倒引当率 = 貸倒引当金 / リスク管理債権

## (4) 金融再生法開示債権 (合算)

\* 部分直接償却実施後

## 金融再生法開示債権の状況

(百万円)

	19年9月末	19年3月末比	18年9月末比	19年3月末	18年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	29,634	5,656	7,884	35,290	37,518
危険債権	72,986	5,792	20,490	78,778	93,476
要管理債権	16,587	2,911	6,631	19,498	23,218
小計	119,207	14,360	35,008	133,567	154,215
(合計債権残高に占める比率)	(5.31%)	(0.88%)	(2.18%)	(6.19%)	(7.49%)
正常債権	2,124,587	100,540	219,437	2,024,047	1,905,150
合計	2,243,795	86,180	184,429	2,157,615	2,059,366

(注) 部分直接償却による減少額

19年9月末：121,717百万円、19年3月末：131,463百万円、18年9月末：129,147百万円

## 金融再生法開示債権の保全状況

(百万円)

	19年9月末	19年3月末比	18年9月末比	19年3月末	18年9月末
保全額	109,687	12,647	30,176	122,334	139,863
貸倒引当金	28,201	2,896	12,446	31,097	40,647
担保・保証等	81,486	9,751	17,729	91,237	99,215
保全率 /	92.0%	0.5%	1.3%	91.5%	90.7%

&lt;平成19年9月末&gt;

(百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権額(A)	29,634	72,986	16,587	119,207
担保・保証等(B)	26,828	48,516	6,140	81,486
(B)によりカバーされていない部分(C)=(A)-(B)	2,806	24,469	10,446	37,721
対象債権に対する貸倒引当金(D)	2,806	21,165	4,229	28,201
引当率(D)/(C)	100.0%	86.5%	40.4%	74.7%
保全率(B+D)/(A)	100.0%	95.4%	62.5%	92.0%

&lt;平成19年3月末&gt;

(百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権額(A)	35,290	78,778	19,498	133,567
担保・保証等(B)	31,587	52,572	7,076	91,237
(B)によりカバーされていない部分(C)=(A)-(B)	3,702	26,205	12,422	42,330
対象債権に対する貸倒引当金(D)	3,702	22,032	5,362	31,097
引当率(D)/(C)	100.0%	84.0%	43.1%	73.4%
保全率(B+D)/(A)	100.0%	94.7%	63.7%	91.5%

&lt;平成18年9月末&gt;

(百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権額(A)	37,518	93,476	23,218	154,215
担保・保証等(B)	33,560	56,838	8,815	99,215
(B)によりカバーされていない部分(C)=(A)-(B)	3,957	36,637	14,402	54,998
対象債権に対する貸倒引当金(D)	3,957	29,928	6,760	40,647
引当率(D)/(C)	100.0%	81.7%	46.9%	73.9%
保全率(B+D)/(A)	100.0%	92.8%	67.1%	90.7%

## (5) 金融再生法開示債権 (紀陽銀行単体)

\* 部分直接償却実施後

## 金融再生法開示債権の状況

(百万円)

	19年9月末	19年3月末比	18年9月末比	19年3月末	18年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	29,634	5,656	148	35,290	29,782
危険債権	72,986	5,792	3,187	78,778	76,173
要管理債権	16,587	2,911	2,703	19,498	19,290
小計	119,207	14,360	6,039	133,567	125,246
(合計債権残高に占める比率)	( 5.31%)	( 0.88%)	( 1.52%)	( 6.19%)	( 6.83%)
正常債権	2,124,587	100,540	416,720	2,024,047	1,707,867
合計	2,243,795	86,180	410,681	2,157,615	1,833,114

(注) 部分直接償却による減少額

19年9月末：121,717百万円、19年3月末：131,463百万円、18年9月末：101,717百万円

## 金融再生法開示債権の保全状況

(百万円)

	19年9月末	19年3月末比	18年9月末比	19年3月末	18年9月末
保全額	109,687	12,647	2,643	122,334	112,330
貸倒引当金	28,201	2,896	1,942	31,097	30,143
担保・保証等	81,486	9,751	700	91,237	82,186
保全率 /	92.0%	0.5%	2.4%	91.5%	89.6%

&lt;平成19年9月末&gt;

(百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権額(A)	29,634	72,986	16,587	119,207
担保・保証等(B)	26,828	48,516	6,140	81,486
(B)によりカバーされていない部分(C)=(A)-(B)	2,806	24,469	10,446	37,721
対象債権に対する貸倒引当金(D)	2,806	21,165	4,229	28,201
引当率(D)/(C)	100.0%	86.5%	40.4%	74.7%
保全率(B+D)/(A)	100.0%	95.4%	62.5%	92.0%

&lt;平成19年3月末&gt;

(百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権額(A)	35,290	78,778	19,498	133,567
担保・保証等(B)	31,587	52,572	7,076	91,237
(B)によりカバーされていない部分(C)=(A)-(B)	3,702	26,205	12,422	42,330
対象債権に対する貸倒引当金(D)	3,702	22,032	5,362	31,097
引当率(D)/(C)	100.0%	84.0%	43.1%	73.4%
保全率(B+D)/(A)	100.0%	94.7%	63.7%	91.5%

&lt;平成18年9月末&gt;

(百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権額(A)	29,782	76,173	19,290	125,246
担保・保証等(B)	27,484	47,274	7,427	82,186
(B)によりカバーされていない部分(C)=(A)-(B)	2,297	28,898	11,863	43,059
対象債権に対する貸倒引当金(D)	2,297	22,189	5,656	30,143
引当率(D)/(C)	100.0%	76.7%	47.6%	70.0%
保全率(B+D)/(A)	100.0%	91.1%	67.8%	89.6%

## (6) 開示債権における各種基準の比較 (紀陽銀行単体)

&lt; 19年9月末 &gt;

(単位:億円)

自己査定結果					金融再生法開示債権				リスク管理債権	
債務者区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保・ 保証等 による 保全額	引当額	保全率	区分	貸出金
	非分類	分類	分類	分類						
破綻先 42	16	26	- (5)	-	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 296	268	28	100.0%	破綻先債権	38
実質破綻先 253	188	64	- (22)	-	危険債権 729	485	211	95.4%	延滞債権	969
破綻懸念先 729	491	205	33 (211)		要管理債権 165	61	42	62.5%	3カ月以上 延滞債権	8
要 注 意 先	要管理先 269	36	233		小計(A) 1,192	814	282	92.0%	貸出条件 緩和債権	157
	要管理先 以外の 要注意先 2,512	1,324	1,188		正常債権 21,245				リスク 管理債権 合計(C)	1,174
正常先 18,629	18,629				総与信(B) 22,437				貸出金 残高(D)	21,989
合計 22,437	20,687	1,717	33	-					貸出金に占める リスク管理債権 の割合 (C) ÷ (D) 5.34%	
									総与信に占める 金融再生法開示 債権の割合 (A) ÷ (B) 5.31%	

(注1) 記載金額は、億円未満を切り捨てて表示しております。

(注2) 対象債権

- 金融再生法開示債権：貸出金、支払承諾見返、外国為替、銀行保証付私募債、貸付有価証券、未収利息および貸出金に準ずる仮払金を対象としております。

- リスク管理債権：貸出金を対象としております。

(注3) 要管理債権と要管理先債権の違いについて

要管理債権は貸出債権単位の集計であり、要管理先債権は要管理債権を有する債務者への総与信の集計であります。

(注4) 破綻先、実質破綻先および破綻懸念先の自己査定額における分類額

非分類額：引当金、優良担保(預金等)・優良保証(信用保証協会等)等でカバーされている債権

分類額：不動産担保等一般担保・保証等でカバーされている債権

分類額：全額または必要額について引当を実施、引当済分は非分類に計上

(破綻先および実質破綻先については全額引当済)

分類額：全額償却を実施

(注5) 自己査定結果における( )内は、分類額に対する引当額であります。

## (7)業種別貸出状況等(合算)

## 業種別貸出金

(百万円)

	19年9月末	19年3月末比		19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	2,198,937	87,477	186,223	2,111,460	2,012,714
製造業	318,824	19,730	45,511	299,094	273,313
農業	1,666	288	998	1,954	2,664
林業	2,739	484	1,028	3,223	3,767
漁業	1,541	727	900	2,268	2,441
鉱業	4,399	472	5,802	3,927	10,201
建設業	113,774	479	10,952	114,253	124,726
電気・ガス・熱供給・水道業	2,866	26	32	2,840	2,898
情報通信業	5,394	529	2,440	5,923	7,834
運輸業	60,657	1,815	6,528	58,842	54,129
卸売・小売業	280,384	21,784	32,080	258,600	248,304
金融・保険業	86,907	5,818	4,007	81,089	82,900
不動産業	220,337	15,061	26,603	205,276	193,734
各種サービス業	197,699	4,823	18,013	192,876	179,686
地方公共団体	230,986	3,362	30,418	227,624	200,568
その他	670,764	17,093	45,221	653,671	625,543

## 業種別リスク管理債権

(百万円)

	19年9月末	19年3月末比		19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	117,459	14,581	35,139	132,040	152,598
製造業	18,318	582	3,902	17,736	22,220
農業	232	116	91	116	141
林業	450	397	1,571	847	2,021
漁業	153	583	561	736	714
鉱業	54	1,325	7,385	1,379	7,439
建設業	12,601	1,634	3,054	14,235	15,655
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	0
情報通信業	389	22	21	367	410
運輸業	3,346	478	422	3,824	3,768
卸売・小売業	23,169	2,807	5,795	25,976	28,964
金融・保険業	441	102	1	543	442
不動産業	27,636	3,128	15,330	30,764	42,966
各種サービス業	21,131	3,181	5,074	24,312	26,205
地方公共団体	-	-	-	-	-
その他	9,534	1,664	7,893	11,198	1,641

## (8)業種別貸出状況等(紀陽銀行単体)

## 業種別貸出金

(百万円)

	19年9月末	19年3月末		19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	2,198,937	87,477	411,142	2,111,460	1,787,795
製造業	318,824	19,730	61,998	299,094	256,826
農業	1,666	288	371	1,954	2,037
林業	2,739	484	1,016	3,223	3,755
漁業	1,541	727	836	2,268	2,377
鉱業	4,399	472	5,579	3,927	9,978
建設業	113,774	479	9,119	114,253	104,655
電気・ガス・熱供給・水道業	2,866	26	20	2,840	2,886
情報通信業	5,394	529	2,382	5,923	7,776
運輸業	60,657	1,815	12,041	58,842	48,616
卸売・小売業	280,384	21,784	51,134	258,600	229,250
金融・保険業	86,907	5,818	26,030	81,089	60,877
不動産業	220,337	15,061	57,132	205,276	163,205
各種サービス業	197,699	4,823	45,794	192,876	151,905
地方公共団体	230,986	3,362	39,864	227,624	191,122
その他	670,764	17,093	118,234	653,671	552,530

## 業種別リスク管理債権

(百万円)

	19年9月末	19年3月末		19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	117,459	14,581	6,358	132,040	123,817
製造業	18,318	582	476	17,736	18,794
農業	232	116	97	116	135
林業	450	397	1,571	847	2,021
漁業	153	583	539	736	692
鉱業	54	1,325	7,298	1,379	7,352
建設業	12,601	1,634	285	14,235	12,316
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	-
情報通信業	389	22	11	367	400
運輸業	3,346	478	970	3,824	2,376
卸売・小売業	23,169	2,807	1,333	25,976	24,502
金融・保険業	441	102	-	543	441
不動産業	27,636	3,128	9,958	30,764	37,594
各種サービス業	21,131	3,181	4,062	24,312	17,069
地方公共団体	-	-	-	-	-
その他	9,534	1,664	9,416	11,198	118



## (9) 消費者ローン残高

(百万円)

(合算)	19年9月末			19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
消費者ローン残高	707,483	26,085	41,456	681,398	666,027
うち住宅ローン残高	596,270	27,283	34,561	568,987	561,709
うちその他ローン残高	111,213	1,198	6,895	112,411	104,318

(百万円)

(紀陽銀行単体)	19年9月末			19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
消費者ローン残高	707,483	26,085	114,021	681,398	593,462
うち住宅ローン残高	596,270	27,283	96,733	568,987	499,537
うちその他ローン残高	111,213	1,198	17,288	112,411	93,925

## (10) 中小企業等貸出比率

(合算)	19年9月末			19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
中小企業等貸出金残高	1,690,418	67,172	104,597	1,623,246	1,585,821
中小企業等貸出比率	76.8	-	2.0	76.8	78.8

(紀陽銀行単体)	19年9月末			19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
中小企業等貸出金残高	1,690,418	67,172	297,742	1,623,246	1,392,676
中小企業等貸出比率	76.8	-	1.0	76.8	77.8

## (11) 国別貸出状況等(合算、紀陽銀行単体)

特定海外債権残高

該当ありません。

アジア向け貸出金

該当ありません。

中南米主要諸国向け貸出金

該当ありません。

ロシア向け貸出金

該当ありません。

## (12) 預金、貸出金等の残高

(百万円)

(合算)	19年9月末	19年3月末比		19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
預金等(期末残高)	3,157,735	64,204	233,541	3,093,531	2,924,194
預金	3,076,643	81,040	176,669	2,995,603	2,899,974
譲渡性預金	81,092	16,836	56,872	97,928	24,220
預金等(期中平残)	3,119,768	146,436	147,215	2,973,332	2,972,553
預金	3,027,719	93,589	74,258	2,934,130	2,953,461
譲渡性預金	92,048	52,846	72,957	39,202	19,091
預かり資産残高(期末残高)	284,020	29,544	50,983	254,476	233,037
投資信託	204,197	26,365	48,675	177,832	155,522
国債等	79,823	3,179	2,309	76,644	77,514
個人年金保険販売累計額	105,138	14,779	26,199	90,359	78,939
貸出金(期末残高)	2,198,937	87,477	186,223	2,111,460	2,012,714
(期中平残)	2,132,301	97,726	112,820	2,034,575	2,019,481

(百万円)

(紀陽銀行単体)	19年9月末	19年3月末比		19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
預金等(期末残高)	3,157,735	64,204	559,569	3,093,531	2,598,166
預金	3,076,643	81,040	502,697	2,995,603	2,573,946
譲渡性預金	81,092	16,836	56,872	97,928	24,220
預金等(期中平残)	3,119,768	330,418	498,378	2,789,350	2,621,390
預金	3,027,719	277,571	425,421	2,750,148	2,602,298
譲渡性預金	92,048	52,846	72,957	39,202	19,091
預かり資産残高(期末残高)	284,020	29,544	66,228	254,476	217,792
投資信託	204,197	26,365	61,594	177,832	142,603
国債等	79,823	3,179	4,634	76,644	75,189
個人年金保険販売累計額	105,138	14,779	41,034	90,359	64,104
貸出金(期末残高)	2,198,937	87,477	411,142	2,111,460	1,787,795
(期中平残)	2,132,301	227,159	360,034	1,905,142	1,772,267

## (13) サブプライム関連

(百万円)

(紀陽銀行単体)	エクスポージャー		
	合計	証券化商品	ローン
19年3月末	-	-	-
19年9月末	-	-	-

(紀陽銀行単体)	売却損・償却引当合計
19年9月中間期	-
20年3月期予想	-

(ご参考)紀陽銀行 中間連結財務諸表

## 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)(A)	前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)(B)	比較(A-B)	前連結会計年度の 連結貸借対照表 (平成19年3月31日)(C)	比較(A-C)
(資産の部)					
現金預け金	71,459	46,073	25,386	60,183	11,276
コールローン及び買入手形	95,415	50,715	44,700	95,525	110
債券貸借取引支払保証金	50,336	40,784	9,552	144,066	93,730
買入金銭債権	6,919	8,379	1,460	7,654	735
商品有価証券	4,804	1,509	3,295	12,913	8,109
有価証券	886,623	831,570	55,053	821,836	64,787
貸出金	2,191,025	1,779,528	411,497	2,103,444	87,581
外国為替	2,490	1,899	591	2,225	265
その他資産	18,785	18,795	10	18,829	44
有形固定資産	40,055	39,060	995	40,300	245
無形固定資産	2,747	2,342	405	2,428	319
繰延税金資産	32,464	29,424	3,040	29,389	3,075
支払承諾見返	26,025	41,429	15,404	28,297	2,272
貸倒引当金	43,034	39,897	3,137	45,896	2,862
資産の部合計	3,386,120	2,851,615	534,505	3,321,200	64,920
(負債の部)					
預金	3,070,346	2,570,021	500,325	2,990,658	79,688
譲渡性預金	81,092	24,220	56,872	97,928	16,836
債券貸借取引受入担保金	8,281	49,819	41,538	4,328	3,953
借入金	22,545	19,578	2,967	22,495	50
外国為替	45	11	34	19	26
社債	16,000	13,000	3,000	16,000	-
その他負債	21,828	41,876	20,048	20,531	1,297
退職給付引当金	2,315	3,917	1,602	3,089	774
役員退職慰労引当金	84	-	84	-	84
預金払戻損失引当金	449	-	449	-	449
繰延税金負債	-	37	37	29	29
再評価に係る繰延税金負債	236	-	236	282	46
支払承諾	26,025	41,429	15,404	28,297	2,272
負債の部合計	3,249,252	2,763,912	485,340	3,183,660	65,592
(純資産の部)					
資本金	80,096	64,346	15,750	80,096	-
資本剰余金	32,357	6,509	25,848	32,357	-
利益剰余金	20,926	14,771	6,155	18,234	2,692
株主資本合計	133,380	85,627	47,753	130,688	2,692
その他有価証券評価差額金	1,909	879	1,030	5,145	3,236
繰延ヘッジ損益	0	6	6	3	3
土地再評価差額金	348	-	348	416	68
評価・換算差額等合計	2,257	872	1,385	5,558	3,301
少数株主持分	1,230	1,203	27	1,292	62
純資産の部合計	136,868	87,703	49,165	137,539	671
負債及び純資産の部合計	3,386,120	2,851,615	534,505	3,321,200	64,920

(ご参考)紀陽銀行 中間連結財務諸表

## 中間連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当中間連結会計期間(A) (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)	前中間連結会計期間(B) (自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)	比較(A-B)	前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)
経常収益	42,869	34,446	8,423	73,928
資金運用収益	31,486	24,880	6,606	54,342
(うち貸出金利息)	(24,246)	(18,487)	(5,759)	(41,009)
(うち有価証券利息配当金)	(6,351)	(6,106)	(245)	(12,349)
役務取引等収益	7,028	6,015	1,013	12,116
その他業務収益	2,271	2,584	313	5,524
その他経常収益	2,083	965	1,118	1,944
経常費用	34,828	28,717	6,111	64,604
資金調達費用	5,408	2,760	2,648	7,054
(うち預金利息)	(4,155)	(929)	(3,226)	(3,212)
役務取引等費用	1,973	1,614	359	3,529
その他業務費用	2,292	3,491	1,199	6,894
営業経費	18,688	16,515	2,173	34,708
その他経常費用	6,466	4,334	2,132	12,417
経常利益	8,040	5,728	2,312	9,323
特別利益	1,929	1,583	346	3,770
特別損失	6,354	137	6,217	547
税金等調整前中間(当期)純利益	3,615	7,174	3,559	12,546
法人税、住民税及び事業税	249	294	45	819
法人税等調整額	1,623	973	2,596	2,443
少数株主利益 (は少数株主損失)	23	57	80	4
中間(当期)純利益	5,013	5,848	835	9,287

## (ご参考)紀陽銀行 中間個別財務諸表

## 中間貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当中間会計期間末(A) (平成19年9月30日)	前中間会計期間末(B) (平成18年9月30日)	比較(A - B)	前事業年度の 要約貸借対照表(C) (平成19年3月31日)	比較(A - C)
(資産の部)					
現金預け金	71,432	46,065	25,367	60,161	11,271
コールローン	95,415	50,715	44,700	95,525	110
債券貸借取引支払保証金	50,336	40,784	9,552	144,066	93,730
買入金銭債権	6,919	8,379	1,460	7,654	735
商品有価証券	4,804	1,509	3,295	12,913	8,109
有価証券	886,939	830,041	56,898	820,985	65,954
貸出金	2,198,937	1,787,795	411,142	2,111,460	87,477
外国為替	2,490	1,899	591	2,225	265
その他資産	13,516	14,581	1,065	13,556	40
有形固定資産	34,076	32,841	1,235	34,337	261
無形固定資産	1,800	1,199	601	1,363	437
繰延税金資産	32,102	29,421	2,681	29,123	2,979
支払承諾見返	25,991	41,387	15,396	28,259	2,268
貸倒引当金	40,270	37,274	2,996	42,877	2,607
資産の部合計	3,384,494	2,849,348	535,146	3,318,756	65,738
(負債の部)					
預渡性預金	3,076,643	2,573,946	502,697	2,995,603	81,040
譲渡性預金	81,092	24,220	56,872	97,928	16,836
債券貸借取引受人担保金	8,281	49,819	41,538	4,328	3,953
借入金	22,545	19,578	2,967	22,495	50
外国為替	45	11	34	19	26
社債	16,000	13,000	3,000	16,000	-
その他負債	15,371	36,988	21,617	14,270	1,101
退職給付引当金	2,292	3,897	1,605	3,067	775
役員退職慰労引当金	84	-	84	-	84
預金払戻損失引当金	449	-	449	-	449
再評価に係る繰延税金負債	236	-	236	282	46
支払承諾	25,991	41,387	15,396	28,259	2,268
負債の部合計	3,249,034	2,762,848	486,186	3,182,254	66,780
(純資産の部)					
資本金	80,096	64,346	15,750	80,096	-
資本剰余金	32,357	6,509	25,848	32,357	-
資本準備金	22,259	6,509	15,750	22,259	-
その他資本剰余金	10,097	-	10,097	10,097	-
利益剰余金	20,804	14,860	5,944	18,561	2,243
利益準備金	2,757	2,279	478	2,279	478
その他利益剰余金	18,047	12,581	5,466	16,281	1,766
繰越利益剰余金	18,047	12,581	5,466	16,281	1,766
株主資本合計	133,258	85,716	47,542	131,015	2,243
その他有価証券評価差額金	1,852	789	1,063	5,074	3,222
繰延ヘッジ損益	0	6	6	3	3
土地再評価差額金	348	-	348	416	68
評価・換算差額等合計	2,201	782	1,419	5,487	3,286
純資産の部合計	135,460	86,499	48,961	136,502	1,042
負債及び純資産の部合計	3,384,494	2,849,348	535,146	3,318,756	65,738

(ご参考)紀陽銀行 中間個別財務諸表

## 中間損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当中間会計期間(A) (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)	前中間会計期間(B) (自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)	比較(A-B)	前事業年度の 要約損益計算書 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)
経常収益	40,177	31,780	8,397	68,703
資金運用収益	31,292	24,711	6,581	53,947
(うち貸出金利息)	(24,058)	(18,321)	(5,737)	(40,622)
(うち有価証券利息配当金)	(6,347)	(6,103)	(244)	(12,342)
役務取引等収益	6,055	5,098	957	10,283
その他業務収益	764	1,056	292	2,528
その他経常収益	2,064	913	1,151	1,943
経常費用	32,464	26,212	6,252	59,058
資金調達費用	5,409	2,758	2,651	7,051
(うち預金利息)	(4,160)	(929)	(3,231)	(3,215)
役務取引等費用	2,192	1,831	361	3,955
その他業務費用	997	2,178	1,181	4,269
営業経費	18,030	15,867	2,163	33,203
その他経常費用	5,834	3,576	2,258	10,578
経常利益	7,713	5,567	2,146	9,644
特別利益	1,727	1,415	312	3,466
特別損失	6,354	137	6,217	541
税引前中間(当期)純利益	3,086	6,845	3,759	12,569
法人税、住民税及び事業税	25	17	42	316
法人税等調整額	1,504	1,106	2,610	2,786
中間(当期)純利益	4,565	5,756	1,191	9,466